

(様式1)

校 種	小 ・ 中 どちらかに○	学校番 号	6 2	学校名	宇都宮市立上河内中央小学校
-----	-----------------	----------	-----	-----	---------------

平成25年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

「人間尊重の精神」を基盤に、激しい変化が予想される21世紀社会の担い手として、
「心身ともに健康で、主体的に考え表現でき、ねばり強く頑張りぬき、自らの向上とより
よい社会の発展を目ざし、たくましく生きる人間」の育成を図る。

(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

- ・ よく考え 学ぶ子ども （かしこく）
- ・ 自分をみつめ つくせる子ども （やさしく）
- ・ 明るく たくましい子ども （たくましく）

2 学校経営の理念

激しい変化が予想される21世紀社会の担い手として、自分の考えを堂々と表現でき、
社会に有用な子どもの育成を図る。そのために学習面においては、基礎・基本の徹底を図
るとともに様々な場面で『練り合う』場面を設定する。生活面では、あいさつと返事の徹
底を図るとともに『終始一貫』続けられる実践や『気付直行』の精神を大切にした指導を
心掛けながら、他人に対する思いやりの心も育成する。また、様々な場面で学校、保護者
、地域住民が関わりをもち、「地域に開かれた信頼される学校」を目ざす。

3 学校経営の方針（地域学校園内で共通する方針は、文頭に○または該当箇所に下線）

- ・ 全教科領域において表現力を意識した指導を行いながら、調和のとれた教育を行う。
- ・ 終始一貫続けることの大切さや他人のために実践することのよさを体感できる指導を
心掛ける。
- 小中一貫教育の具現化を図る教育計画の工夫と上河内地域学校園構想と連携した教育
活動の実践に努める。
- 生活と学習面での基礎・基本の定着を図る。
- ・ 仲間と共同生活を通じて、人間性や社会性などの豊かな心や健やかな体を育成する。
- ・ 楽しく居がいのある学校づくりを推進し、地域に開かれた学校づくりに努める。

4 今年度の重点目標（地域学校園内で共通する重点目標は、文頭に○または該当箇所に下線）

(1) 学校運営

- ・ 笑顔と活気がある楽しい学校で地域に開かれ、信頼される学校を目ざす。
- ・ 人生の先達として人間として正しい道を教え、実践する教職員を目ざす。

(2) 学習指導

- 基礎・基本の確実な定着を図る。
 - ・ 「楽しく分かる授業」を展開するために、子どもが主役の「練り合い」の授業に心掛けながら学力の定着を図る。
- 小中一貫乗入授業を通して、学習面での課題の明確化を図る。

(3) 児童生徒指導

- ・ 教職員と子どもたちのよりよい人間関係の中で、いじめ・不登校ゼロを目指す。
- ・ 健康と安全教育に目を向けた指導を心がける。(人命尊重)
- 地域安全マップの作成とその活用を図る。
- 自分からあいさつ・返事ができるよう、全教育活動で実践化を図る。
励行する。

(4) 健康（保健安全・食育）・体力

- ・ 態度基礎訓練として、正しい姿勢の保持に努めさせる。
- ・ 自分のわがままに打ち勝つ強い心の育成（気づきの生活）を図る。

5 学習指導，児童生徒指導，健康（保健安全・食育）・体力に関する取組

※ 様式2～4参照

6 特色ある学校づくりに関する取組

(1) 育てたい資質・能力（地域学校園内で共通するものは、文頭に○または該当箇所に下線）

- 基礎・基本の徹底した指導を心がけ学力の向上を目指す。(市の平均的な学力)
- ・ 基礎体力の向上を目指す。(市の平均的な運動能力)
- ・ 全校あげて地域のよさを再発見する指導を心がける。

(2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」関連には文頭に◇）

- ・ 教師の幅広い「授業力」の向上（研修の充実）
- ・ 日常的な体力づくり（各時におけるローテーション方式の導入）持久走大会の実施
- ・ 地域協議会の活性化による開かれた学校づくりの展開
- ◇ 全校児童による羽黒山への登山や「ふるさとカルタ取り大会」を実施する。